

# 新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望

2020.2.20

公明党県議団として、今もって感染終息の見通しが立たない新型コロナウイルス対策として、以下の11項目について、万全の対策を講じるよう大野知事へ緊急の要望を行いました。

要望項目：

- ①知事を本部長とする対策会議を対策本部に格上げし、全庁横断的な対応を迅速に行うこと。
- ②増加が見込まれる電話相談の体制を強化すること。
- ③聴覚障害者がファックスやメールで相談できる体制を整え、連絡先等を周知すること。
- ④県内医療機関等において新型コロナウイルス感染症及び二次的合併症についての万全な検査・治療体制の構築を進めること。
- ⑤感染予防や治療体制について最新の情報を迅速かつ適切に発信すること。
- ⑥高齢者や糖尿病の方のリスクが高いと言われていることから、こうした方々に注意喚起していく呼びかけを徹底すること。各種高齢者施設についても、適切な指導助言等の支援を行うこと。
- ⑦予防・感染拡大防止のため、集客施設や宿泊施設等へ消毒方法等の周知徹底を行うこと。状況においては多言語にも配慮すること。
- ⑧観光業では、今回の新型コロナウイルスにより、観光客の減少が懸念されている。早期に実態を把握し、対策を検討すること。
- ⑨ホテルや観光業のみならず、事業に影響が出る可能性のあり得る中小企業向け相談窓口を設置すること。
- ⑩学校、学級閉鎖やスポーツイベントなど、様々な場合を想定して、学校での対応をあらかじめ検討すること。さらに受験生に対して、最大限の配慮を行うこと。
- ⑪患者及び家族、外国人に対する差別的発言や対応に関する未然防止策を進めること。

